

静岡県スタートアップ支援戦略骨子（素案）

戦略策定の背景

スタートアップへの期待

<経済成長の原動力>

- これまでにない考え方や技術を導入し、新たな価値を創造（イノベーションの創出）
- 新たな市場を形成し、急速に成長

<社会課題解決への貢献>

- アフターコロナ、脱炭素化社会、人口減少等への対応が喫緊の課題
- 社会課題をビジネスチャンスと捉え、事業として解決

本県を取巻く動向

<政府による重点投資>

- 2022年を「スタートアップ創出元年」と位置付け、あらゆる施策を重点的に実施
- 「スタートアップ育成5ヵ年計画」を策定
投資額10倍、ユニコーン100社、スタートアップ10万社創出を目指す

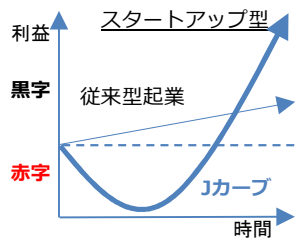
<浜松市の先進的な取組>

- 愛知・名古屋地域とともに「スタートアップ・エコシステム・グローバル拠点都市」に認定
- スタートアップの各成長ステージに対応した幅広い支援を展開

<民間の支援拠点>

- 金融機関を中心に、民間のスタートアップ支援施設が県内各地に設置
- FUSE（浜松市）、ぬましんCOMPASS（沼津市）
LtG Startup Studio（三島市）等

スタートアップの特徴



- ビジネスモデル未確立
⇒**試行錯誤が必要、赤字から始まる**
- 新しい市場の獲得
⇒**競争相手不在、急成長の実現**
- 事業の“将来性”、株式価値の上昇に投資

戦略策定の趣旨

- 将来の静岡県の雇用、所得、財政を支える新たな担い手となりうる**スタートアップへの支援に取り組む姿勢を明確化**
- スタートアップに対する県民意識の変革、県内でのスタートアップの創出、育成の環境づくりに向けた関係機関との協働促進**
- 人材育成・交流、支援拠点の連携、実証実験・資金確保など**様々な支援策を効果的・戦略的に県内に展開**

本県の現状と課題

- 国や東京、愛知、広島等の先進地に比べ、スタートアップ支援の後進県
有望なスタートアップに選ばれる地域になっていない
→**戦略を策定し支援に取り組む姿勢の明確化**
- スタートアップを身近に感じない、スタートアップにチャレンジする機運が低い→**学生・社会人への起業家教育の機会提供**
- 県内の**地域資源（自然・立地・インフラ等）を活用した取組が少ない**
→**実証実験など本県の特徴を活かした支援**
- 浜松市が突出し、東部・中部では支援体制が弱い。また自治体・民間等支援者間の連携が限定的→**支援体制の連携強化**

目指す姿

- 県民のスタートアップへの理解が浸透し、スタートアップ型起業を目指す者が多く生まれる地域**
- 多彩な地域資源を活用し、成長を目指してスタートアップが活躍できる地域**
- 産学官金の連携によるコミュニティが、県内各地で形成される地域**

戦略の方向性

3つの柱	必要な機能	取組方針
<創出> スタートアップを生み出す仕組みづくり スタートアップ型ビジネス創出が当たり前となる、 企業家教育機会の提供、機運醸成や環境整備	① 起業家教育 (アントレプレナーシップ)	○大学生に対する実践的アントレプレナーシップ教育の実施 ○中学生・高校生段階における早期の起業意識醸成 ○社会人へのアントレプレナーシップ教育機会の提供 ○スタートアップ型第二創業の創出支援
	② 新ビジネス創出支援	○各支援機関・自治体で実施している支援との連携を促進 ○各機関の支援が一気通貫のプログラムとなるよう運営 ○支援者のスタートアップ型ビジネスへの理解・知識向上を支援 ○起業後の成長ステージにおける実践的な支援を学ぶ機会の提供
<育成> スタートアップへの出口を意識した実践ノウハウ提供 スタートアップへのノウハウ提供、産学官金による一気通貫の伴走支援	③ ノウハウ提供	○県内自治体の支援策に不足する部分への県支援策の立案・実行
	④ ファイナンス	○地域の金融機関、県内外のベンチャーキャピタル等との連携促進 ○県内スタートアップの資金確保に向けた支援体制の整備
<連携> スタートアップが集まるコミュニティの提供 エリアを超えて気軽に参加できるコミュニティ、 ロールモデルや支援家との出会いの場を提供	⑤ ネットワークハブ	○先行する浜松市の施策やコミュニティと他地域との連携促進 ○県外の自治体、スタートアップ支援機関との連携促進 ○県外の専門家（士業）につながる人的ネットワークの形成
	⑥ コミュニティ形成	○コミュニティに必要な機能等の検討・整理 ○既存施設を活用し、スタートアップのニーズに即した機能の整備 ○スタートアップが気軽に相談できるコミュニティ運営をサポート ○コーディネーターを通じた相談対応、支援事業や専門家の紹介 ○身近なロールモデルを知り・交流するためのイベント実施